

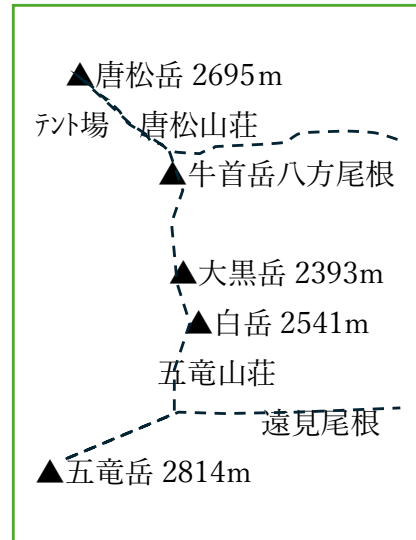
- とき 2026年7月31日(金夜)～3日(日夜)
- 山域 北アルプス五竜岳 2695m、唐松岳 2866m
- 参加 9名 (男性4 女性5) 6クラブ
きたろうHC3名 淀屋橋2名 豊中 くすのき
女性ハイキングクラブハイジ つりばし

唐松、五竜縦走班5名(テント泊) 全18.5km

○1日目 8/1 行動 4:35分 5.1km
7:25 八方山荘発～8:33 八方池～8:50 扇雪溪～
10:26 丸山ケルン～11:26 唐松山荘 テント設営して
雲の中を唐松山頂往復。

○二日目 8/2 行動 7:42分 5km
5:07 唐松山荘発～7:12 大黒岳～8:52 五竜山荘～
テント設営～10:07 発～11:25 五竜岳 12:48 五竜山荘 五竜遠見尾根班と合流

○三日目 8/3 五竜遠見尾根班 行動 6:00分 8.1km
4:45 五竜山荘発～5:24 五竜岳～6:19 五竜山荘～朝食荷造～6:53 白岳～7:50 西遠見
8:32 大遠見～9:02 中遠見～ 9:30 小遠見分岐～9:38 ニノ瀬～10:20 地蔵の頭～10:25
アルプス平で全員合流 11:30-12:15 風呂 12:30 レストで昼食～14:50 安曇野IC～大阪



唐松・五竜縦走班 感想

<薦田薫 豊中労山>

初日、八方尾根を登りだした時点で小雨とガスが下りてきました。唐松岳テント場へ到着した頃には雨が降り出し張ったばかりのテント内でしばし避難。合間を見て唐松岳へ登頂したものの、終始視界は真っ白なまま。

山頂近くで雷鳥を2羽見ることができたのはこの天気のおかげと思い直しました。

早々にテント内で食事をして就寝しましたが、このテント場は小屋のトイレまで10分の激登りという過酷さ。さらにサイトが迷路のようで遭難もありえるような本当に試練のテント場でした。

翌日は五竜岳へ向かいます。ヘルメット装着して核心の牛首の鎖場へ。強い風に重いザックが振られ、岩場も濡れているし、終始「慎重に」と心の中でつぶやきながら進みました。晴れていたらスリリングで楽しい岩場だったはず。その後五竜岳頂上山荘に荷物をデポして五竜岳へ。やはり真っ白な世界。

数日前は悪天候で登頂もできなかったようなので、



登頂できただけでも良かったと思いました。この日は小屋泊でしたが、トイレ、洗面所がとてもキレイで快適でした。

カレーライスの夕食後、外へ出てみると、綺麗な夕焼けとともに、初ブロッケン現象を体験するというご褒美つきでした。3 日目の出発時、待望の晴れ間がのぞき、唐松岳・五竜岳の山容を拝むことができました。次は鹿島槍ヶ岳から五竜岳へ向かって歩いてみたいなと思いを馳せました。

<高橋佳江 きたろう HC>

3 日間の山行、いろいろとお世話になりました本当にありがとうございました!!いろんな会の方達と一緒に登ったり、テント泊をしたりして、勉強になりテント宴会では、こんなテント道具があったら便利なんだとか、こういうご飯のレシピいいなというのを皆さんの見ながらとても勉強になりました。

初日の八方尾根～唐松岳までは、私にとっては 2 日目の五竜岳よりもしんどかったですが、皆さんがゆっくりペースで歩いていただいたおかげでなんとか無事に歩けました。岩場が好きなので、牛首のあたりや、五竜岳の岩場はすごく楽しかったです。初日、2 日目とガスっていて景色が見れなかったのですが、2 日目の夕方に綺麗な景色やブロッケン現象まで見れて感動でした。今回初めて参加させていただき、いろんな会の方と交流しながら登山ができて、貴重な経験になりました。

<増山路子 淀屋橋労山>

皆様、本当に楽しい山行お世話になりました。ガスっていましたが、垣間見る景色の美しさと花々の鮮やかさに心躍る山行でした。

唐松岳への山行は、夜移動の睡眠不足が老体に響き、ゴンドラ使用でも辛いものがある。登山道を譲り譲られ、人の多さに人気度が良くわかる。白くガスった景色は残念ながら、雨に会わず 歩けることに感謝。唐松岳ヒュッテのテント場は小屋トイレまで登り 13 分、下り 8 分となかなかの難所。遭難しそうなトイレ登山。テント設営後の唐松岳は何も見えないがとにかく「登頂」を確認。翌日は、濡れたテントがどっしりと重く五竜岳までの岩場が恐ろしい。風も強くてヒヤヒヤ。五竜山荘のテント場は一番乗りで GoodPlace。岩場を確実に歩行で五竜岳登頂。展望はほとんどないが、やはり登頂はうれしい。下山後に小屋組みと合流できて、賑やかで楽しい。翌日のブロッケン現象は幻想的で、山の不思議を実感できる。2 泊 3 日の北アルプス山生活は、久々に充実した行程で大満足。天気が少し拗ねていたが、仲間と花々・景色に喜びを実感できた素晴らしい山行に感謝で一杯です。

<濱崎武師 淀屋橋労山>

参加者の皆さんお世話になりました!ありがとうございました。

<下窪義文 つりばし>

今回の五竜唐松縦走は全員で行動出来たら良かったが唐松山荘の予約がタッチの差で取れなかった。アルプスの山小屋は事前の準備が必要と感じる。五竜山荘の人気は根強く、T シャツを3種類も買ってしまった。今回も全員無事に目的を達成できてアルプスでの輪ができた。アルプスのテント泊縦走ができた事は大きな成果で今後の皆さんの成長に期待するところです。唐松山頂で雷鳥2輪を見ることが出来ました。

H6年32年前に家族4人で唐松・五竜・鹿島槍・爺ヶ岳・扇沢のテント泊縦走を思い出します。今でも登り続ける自分の体に感謝。大阪のゲリラ豪雨の中を名神吹田 IC を間違えて中国道に入り、豊中 IC から阪神高速で大阪駅 21:30。連盟に寄り 22:00 に帰宅。

五竜遠見尾根班4名(小屋泊)

<高桑昭夫 きたろうハイキングクラブ>

行動6:46 分距離:6.4km

8/2 五竜テレキャビンアルプス平駅から五竜山荘

6:50 アルプス平駅 日曜日でも日帰り圏内の人等が多い。7:35 リフト降場 待ち時間も少なく予定より早くスタートできた。

9:00 小遠見山 遠望は無いが少しアルプス登山の雰囲気味わう

9:30 中遠見山 無風で暑さが応えてくる。

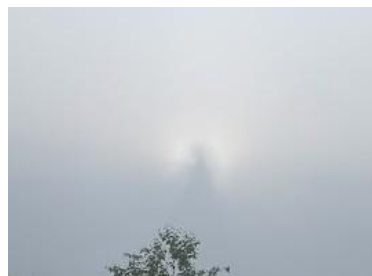
10:20 大遠見山 眺望の兆しもなく当日の山頂アタックを諦める相談

11:30 西遠見山 山頂アタックを諦めたら、ペースが失速する

13:00 白岳 やっと登りから開放され、皆できつかったなと讃えあう

13:10 五竜山荘 唐松縦走班と無事合流。安堵で山頂アタックは諦める。小屋泊手続きや身支度をして小屋前のベンチで懇親会をする。日曜なので人混みはあまりない。

小屋前ではっきりしたブロッケン現象が長く観察でき皆大喜び。



8/3 五竜山荘—五竜岳—五竜山荘—エイブル白馬五竜(往路下山)6:30 距離 10.6km

3:30 起床。

4:45 五竜山荘発

御来光は観られなかったが稜線の朝陽昨日の頑張りに感動

5:24 五竜岳山頂 岩場

鎖場など緊張もあったが

登応えある山頂

6:19 五竜山荘リーダーの突進力で2時間足らずで往復の古希隊。朝食の弁当を食べ荷造りを早々に下山開始

6:53 白岳遠見尾根の眺望で昨日の頑張った証を楽しむ

7:50 西遠見 昨日の登りで喘いでいたのを楽しみながら下る

10:20 地蔵の頭小学生の『ヤッホー』に反応して応える

10:50 アルプス平駅 五竜岳班の車で八方へ車を取りに行く。

12:30 アルプス平駅 全員入浴して再合流、レストランで昼食



14:50 安曇野IC 多賀SAで最後の運転手交替をする。

21:00 大阪の各地で解散

早朝からの行動でしたが、山頂付近の岩場からCLのサポートで無事に山頂へ。

下りは登り優先もそこそこにグイグイ加速。遠見尾根の下りも体調不良者も無く昨日の登りのここはきつかったなあと話しながら、楽しむ余裕で下る。帰路の車移動は多賀SAで夕食をして、2台の車は大阪の各地へ、途中で経験のないほどの豪雨で恐怖を感じ、ハザードランプを付け徐行する。一幕もあったが無事にそれぞれが帰宅できた。

<女性ハイキングクラブ ハイジ >

事前トレーニングに武奈ヶ岳縦走をして本当に良かったと思います。五竜山荘までが長くスタートが早朝でなかったのも、暑さとの戦いでした。水を多目に用意して良かったです。体力的にはきつかったですが樹木や景色がどんどん変わり、たくさんの草花や猿との出会いもあり、気持ちは最高でした。一緒した高桑さんや前田さんのガイドもより楽しみを増してくれました。五竜山荘は想像以上に綺麗でびっくりしました。トイレ、洗面所、乾燥室が充実して使いやすかったです。晩御飯のカレーライスはおかわりが出来て嬉しかったです。朝ご飯のお弁当も美味しかったです。小屋泊 16000 円は安いくらいと思います。山小屋で初めてのTシャツを買いました。午後の交流会が楽しかったのと、ブロッケン現象を初めて体験しました。部屋では私の壊れたストックの事で色々とストックについてメーカーや対処法を教えていただけて、前田さん佐竹さん、薦田さんに感謝です。

2日目の山頂アタックでは難所をリーダーの真後ろを歩かせてもらい、凄く心強かったです。岩場のところの鎖は初めての体験でしたが不安無く無事降りれて良かったです。五竜山荘からアルプス平までの下山は佐竹さんの後ろを歩かせてもらいました私の弱点は下りの岩場やガレ場です。どこに足を置こうか迷うのでいつも遅れて離れてしまいます。下窪さんや佐竹さんの足運びは綺麗で安定していて、とても勉強になりました。自分が登った山々を振り返ると、感慨深く、また他の山とも出会いたいと思った五竜岳でした。

今回佐竹さんに交野市の山をまた歩きましょうと誘ってもらえて、凄く嬉しかったです。秋には黒田さんも誘って「交野7山」を縦走します。出会いの場をありがとうございます。

あと2回の百名山も頑張りますのでよろしくお願い致します。

知らない山が多いので山行の機会があればまたお知らせください。初めての五竜岳は想像以上に大きく立派な山でした。怪我なく無事登りきれたのはスタッフの皆様や参加者のおかげです。ストックのアドバイスも感謝。景色も天気も最高の交流山行でした。



<佐竹ふじ枝 くすのき山游会 >

五竜岳アタックに参加しました。3年前に登った時は、あまりしんどいとは思いませんでしたが、今回、遠見尾根の登りがすごくきつく感じました。

気温が高かった事、風が無かった事、3歳年を取った事、何が原因だったのだろう？

今年の夏山を登るのに良い勉強になりました。

登る間、霧で景色は見えなかったが、沢山のお花が咲いていて辛さを和らげてくれました。写真を撮る余裕が無かったのが残念！五竜山荘は改装されていて快適でした。夕食のカレーは明日の登山に備えてお代わりしてすごく美味しかったです。次の朝はうす暗い中、五竜岳へ。天気が良くて岩場のようすがよく見えました。ご褒美！ご褒美！みんなで喜びながら登りました。雲の上から半熟卵のような太陽が出てステキと思ったのもつかの間、一瞬で固ゆで卵になってしまいました。これも写真に撮れなかったのが残念です。思ったより早く五竜山荘に戻れたので、朝食弁当を食べて下山。下山中は、昨日のような暑さや、きつさは感じませんでした。無事に下山して、みんなでハイタッチ！きつかった事は、すっかり忘れています。

<前田長治 きたろうハイキングクラブ>

大変お世話になりました。ありがとうございます。山で使わなかったカップを駅から自宅まで使いました。(笑)

○八方尾根の遠見尾根の高山植物たち

キンコウカゆり科、ハクサンシャジンツリガネニンジンの高山型、 オオコメツツジ
ミヤマトウキ、 クガイソウ葉が 6-9 に輪生する、 ウメバチソウ、
キバナノカワラマツバ
チシマギキョウ イワツメクサ ハツポウタカネセンブリ

八方尾根は植生の垂直分分布が逆転現象起こしている全国的にも珍しい様子が見られます。

本来2500m以上でみられる植物が丸山ケルンまで見られます。
八方尾根のゴロゴロした岩は蛇紋岩です。